

令和5年度行政事業レビューシート ( 法務省 )

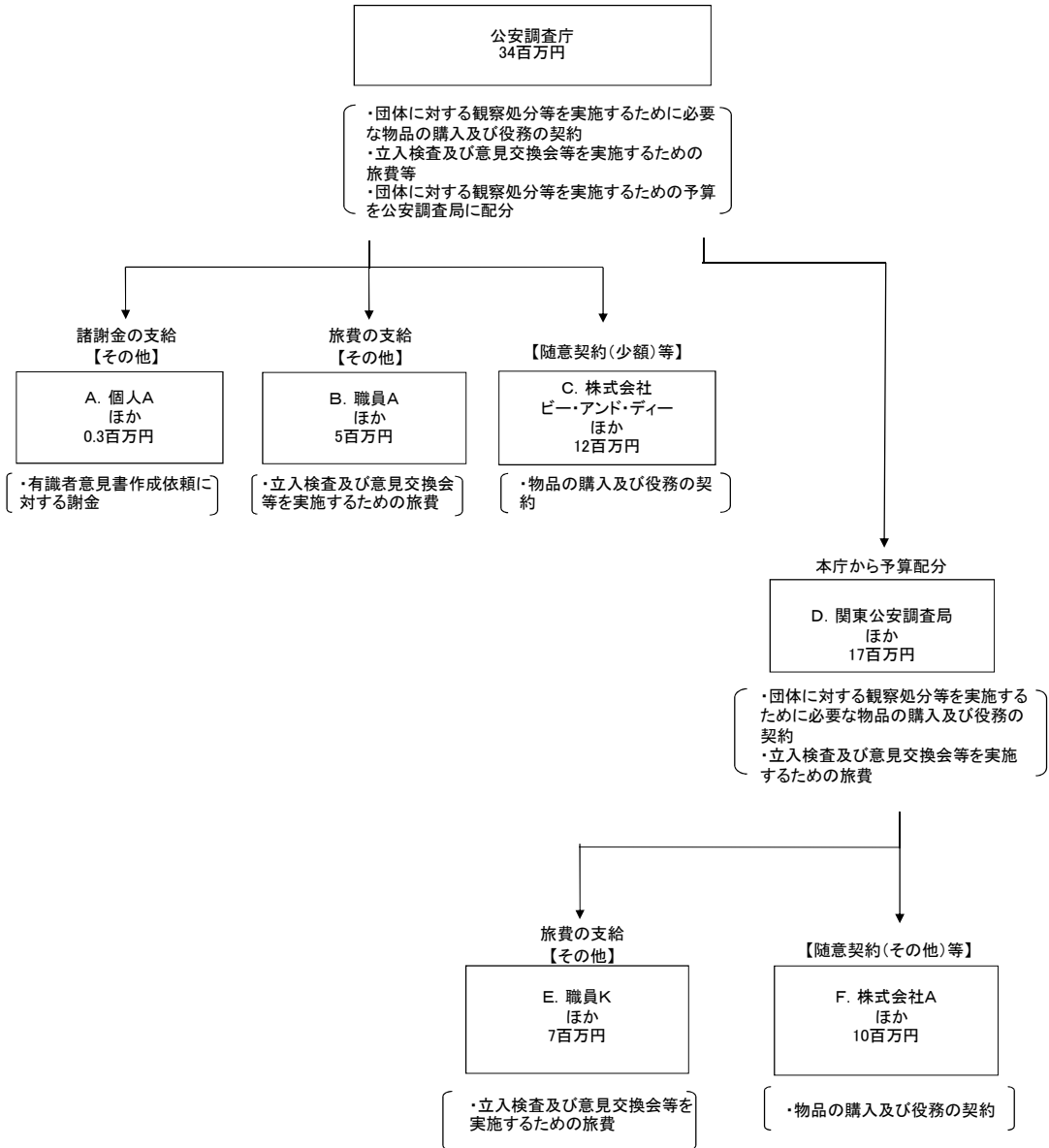
事業名	オウム真理教に対する観察処分の実施			担当部局庁	公安調査庁	作成責任者	
事業開始年度	平成11年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務部総務課	総務課長 吉田 純平	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律 第5条、第7条、第8条、第32条 観察処分期間更新決定(令和3年1月6日公安審査委員会) 再発防止処分決定(令和5年3月13日公安審査委員会)			関係する 計画、通知等	「世界一安全な日本」創造戦略		
政策	破壊的団体等の規制に関する調査等を通じた公共の安全の確保を図るための業務の実施(Ⅱ-8)			主要経費	その他の事項経費		
施策	破壊的団体及び無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する調査等(Ⅱ-8-(1))						
政策体系・評価書URL	https://www.moj.go.jp/content/001370470.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	いわゆるオウム真理教(以下「団体」という。)の活動状況を明らかにし、国民の恐怖感・不安感の解消・緩和を含む公共の安全の確保を図ることを目的としている。						
現状・課題 (5行程度以内)	団体は、現在もなお、両サリン事件等の首謀者である麻原彰晃こと松本智津夫元死刑囚への絶対的帰依を堅持しており、本質的な危険性に変化が認められず、組織や活動の実態を偽ろうとする姿勢が顕著である。団体に対しては、観察処分の実施に加え、団体規制法で定められている報告すべき事項の一部を報告しなかったことを理由として、再発防止処分も実施されているところ、引き続き、観察処分等を適正かつ厳格に実施するとともに、団体の組織・活動の実態を明らかにすることが課題である。						
事業概要 (5行程度以内)	無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(以下「団体規制法」という。)に基づき、団体に対する観察処分等を適正かつ厳格に実施する。具体的には、団体に対する調査を全国的かつ組織的に展開するほか、団体の活動に関する一定の事項について定期的に報告させることに加え、特に必要があると認められるときには公安調査官による立入検査を行う。また、団体施設周辺の地域住民が抱えている恐怖感・不安感の解消に資するため、地域住民との意見交換会等を実施し、情報共有を図る。						
事業概要URL							
実施方法	直接実施						
補助率等							
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	31	25	29	16	45
		補正予算(B)	-	-	5	11	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	11	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	31	25	34	27	45
		執行額(G)	20	25	34	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	65%	100%	100%	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	65%	100%	100%	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	破壊的団体等調査費			重要政策推進枠:28		
	(目)	団体等調査旅費	11	19	・自動車借上料の単価の見直しに伴う減		
	(目)	団体等調査業務庁費	4	25	・国民等への情報提供に係る計画の新設や一部旅費の員数の増加等に伴う増		
	(目)	諸謝金	1	1			
		その他					
	計(A)		16	45			

活動内容① (アクティビティ)		団体規制法に基づく必要な調査や立入検査を行い、団体に対する観察処分等を実施する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		団体の活動状況及び危険性の説明	立入検査の実施回数(団体の活動状況を明らかにするための立入検査は、「特に必要があると認められるとき」に行うもの等であることから、当初見込みは算出していない。)	活動実績	回	22	46	27	-	-
				当初見込み	-	-	-	-	-	-
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
				成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓										
成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		立入検査は団体の活動状況を明らかにするために特に必要があると認められるときに実施するものであるところ、立入検査の実施は、観察処分の適正かつ厳格な実施に資すると考えられるため。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
		いわゆるオウム真理教に対する観察処分を適正かつ厳格に実施する。		成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		適正かつ厳格に観察処分が実施できているかどうかについては、立入検査や必要な調査、団体からの報告等に基づいて総合的に判断することが考えられるが、単にそれぞれの件数の増減や内容の優劣によって、適正かつ厳格に観察処分が実施できているとの評価をすることは適切ではなく、また、その目標を立てることは適さないものであるため。								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		適正かつ厳格に観察処分が実施できているかどうかについては、立入検査や必要な調査、団体からの報告等に基づいて総合的に判断することが考えられるが、単にそれぞれの件数の増減や内容の優劣によって、適正かつ厳格に観察処分が実施できているとの評価をすることは適切ではなく、また、その目標を立てることは適さないものであるため。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		アクティビティの内容が長期アウトカムに直接結び付くため。								

<b>活動内容② (アクティビティ)</b>		地域住民との意見交換会等を実施し、情報共有を図ることにより、地域住民等の不安感を解消する。									
↓											
<b>活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		地域住民等との情報共有を図るために 意見交換会を実施する。	地域住民との意見交換会の 実施回数(当初見込みは過去 3か年の平均実施回数)	活動実績	回	11	17	20	-	-	
				当初見込み	回	46	33	21	16	18	
↓											
<b>成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</b>											
<b>成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
				成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>											
↓											
<b>成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)</b>		地域住民等との意見交換会を実施し、地域住民等に必要な情報を提供することで、住民等の不安感解消に資すると考えられるため。									
<b>成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
		いわゆるオウム真理教の活動状況を 明らかにし、団体施設が所在する地域 住民等に必要な情報を提供することで、 住民等の不安感を解消する。		成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績</b>		地域住民の不安感が軽減したかどうかについては、地域住民へのアンケート、地域住民から寄せられる声等に基づいて総合的に判断することが考えられるが、その前提には、活動内容①のいわゆるオウム真理教の活動状況を的確に把握・明らかにできるかといった要素が関連することから、単にそれぞれの数値の増減や内容の優劣によって、不安感が解消できていると評価をすることは適切でなく、また、その目標を立てることは適さないため。									
<b>アウトカム設定について の説明</b>		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
		地域住民の不安感が軽減したかどうかについては、地域住民へのアンケート、地域住民から寄せられる声等に基づいて総合的に判断することが考えられるが、その前提には、活動内容①のいわゆるオウム真理教の活動状況を的確に把握・明らかにできるかといった要素が関連することから、単にそれぞれの数値の増減や内容の優劣によって、不安感が解消できていると評価をすることは適切でなく、また、その目標を立てることは適さないため。									
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									
		アクティビティの内容が長期アウトカムに直接結び付くため。									
<b>事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等</b>	名称										
	URL										
	該当箇所										

事業所管部局による点検・改善										
点検結果	<p>・アクティビティ①について、立入検査は「特に必要があると認められるとき」に実施するものであることから、その多寡についての善し悪しは一概に評価できないところ、短期アウトカムが安定的に推移していることから、活動内容は妥当なものであったと言える。</p> <p>・アクティビティ②について、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う社会活動の制限による影響を受け、地域住民との意見交換会の実施回数が当初見込みを下回る年度が続いていたものの、令和4年度においては当初見込み程度の回数を実施できた。また、短期アウトカムについては、概ね目標値に達しており、安定的に推移していることから、活動内容は妥当なものであったと言える。</p>					目標年度における効果測定に関する評価(令和○年度実施)				
	<p>・アクティビティ①について、今後も引き続き、立入検査を「特に必要があると認められるとき」に適正に実施しながら、地方公共団体の長からの調査結果の請求に対応し、地方公共団体との情報共有の向上を目指す。</p> <p>・アクティビティ②について、今後も引き続き調査等に取り組み、収集・分析した情報を観察処分等に資することはもとより、地域住民等との意見交換会での活用を通じて国民への情報提供を図り、団体に関する脅威の啓発を行う。</p>									
外部有識者の所見										
外部有識者による点検対象外である。										
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見										
事業内容の一部改善	<p>各経費について執行実績を踏まえた見直しを行い、経費の削減を図るべきである。</p> <p>採算の活動・指標が設定されており、効果測定経緯を可能な限り明らかにしようとしている。活動内容②は、そのことにより直接、長期アウトカムの達成に寄与すると思われる。あえて短期アウトカムを設定する必要があるか、長期アウトカムの指標が適当か、再度検討いただきたい。</p> <p>定量的な指標につき、外部有識者点検を受けていないが、当該指標設定時において点検を受けることは困難であるため、来年度に点検を受けることとする。</p>									
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況										
縮減	<p>・成果目標及び成果実績①-1(短期アウトカム)について、当初「成果目標:地方公共団体の長から観察処分に基づいた調査結果の提供を請求される。定量的な成果指標:地方公共団体の長からの請求に対する調査結果提供件数」であったものを、両方とも「-」に見直した。・成果目標及び成果実績①-3(長期アウトカム)について、当初「成果目標:公共の安全の確保への寄与。定量的な成果指標:治安に関するアンケート「日本の治安は良いと思いますか?」に対する「そう思う」「まあそう思う」の回答率」から、「成果目標:いわゆるオウム真理教に対する観察処分を適正かつ厳格に実施する。定量的な成果指標:」に見直した。(備考欄に添付)</p>									
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ									
	-									
	上記への対応状況									
	-									
	その他の指摘事項									
	-									
上記への対応状況										
-										
備考										
<p>成果目標及び成果実績②-1(短期アウトカム)について、当初「成果目標:国民による当庁HP内の団体関連ページへのアクセスが増加する。定量的な成果指標:当庁HP内の団体関連ページへのアクセス件数」であったものを、両方とも「-」に見直した。・成果目標及び成果実績②-3(長期アウトカム)について、当初「成果目標:公共の安全の確保への寄与。定量的な成果指標:治安に関するアンケート「日本の治安は良いと思いますか?」に対する「そう思う」「まあそう思う」の回答率」から、「成果目標:いわゆるオウム真理教の活動状況を明らかにし、団体施設が所在する地域住民等に必要情報を提供することで、住民等の不安感を解消する。定量的な成果指標:」に見直した。・自動車借上料の単価の見直しを行い、その結果を適切に予算要求に反映させることにより経費の削減を図った。(▲0.4百万円)</p>										
関連する過去のレビューシートの事業番号										
平成23年度	0070									
平成24年度	0077									
平成25年度	0047									
平成26年度	0037									
平成27年度	0036									
平成28年度	0035									
平成29年度	0035									
平成30年度	0035									
令和元年度	法務省	-			0036					
令和2年度	法務省	-			0038					
令和3年度	2021	法務	20		0037					
令和4年度	2022	法務	21		0037					

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)



<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者につ いて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	諸謝金	有識者意見書作成依頼謝金	0.1	内国旅費	立入検査等旅費	0.8
	計		0.1	計		0.8
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	広告配信料	3	予算配分	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	9
	雑役務費	動画放映料	2	-	-	-
	計		5	計		9
	E.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
内国旅費	立入検査等旅費	0.7	雑役務費等	物品購入(調査用器材)	2	
-	-	-	雑役務費	保守料(調査用器材)	0.8	
-	-	-	通信運搬費	通信回線使用料	0.5	
計		0.7	計		3.3	
<b>費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載</b>						<input type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	有識者意見書作成依頼謝金	0.1	その他	-	-	
2	税務署	-	謝金に対する源泉徴収	0.1	その他	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	立入検査等旅費	0.8	その他	-	-	
2	職員B	-	立入検査等旅費	0.7	その他	-	-	
3	職員C	-	立入検査旅費	0.6	その他	-	-	
4	職員D	-	立入検査等旅費	0.5	その他	-	-	
5	職員E	-	立入検査等旅費	0.5	その他	-	-	
6	職員F	-	立入検査等旅費	0.4	その他	-	-	
7	職員G	-	立入検査等旅費	0.4	その他	-	-	
8	職員H	-	立入検査等旅費	0.3	その他	-	-	
9	職員I	-	立入検査等旅費	0.3	その他	-	-	
10	職員J	-	立入検査旅費	0.2	その他	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ビー・アンド・ディー	3010001071061	広告配信料	3	随意契約(少額)	-	-	
2	株式会社ビー・アンド・ディー	3010001071061	動画放映料	2	随意契約(その他)	-	-	
3	美保産業株式会社	5010701009482	物品購入(調査用器材)	2	随意契約(少額)	-	-	
4	倉敷紡績株式会社	4260001013120	物品購入(調査用器材)	1	随意契約(少額)	-	-	
5	株式会社アフロ	2010001055098	写真等使用料	0.9	随意契約(その他)	-	-	
6	株式会社ヒューマンセントリックス	8290001024136	動画制作料等	0.6	随意契約(その他)	-	-	
7	株式会社ヒューマンセントリックス	8290001024136	物品購入(印刷物)	0.1	随意契約(少額)	-	-	
8	田中電気株式会社	2010001022478	物品購入(調査用器材)	0.5	随意契約(少額)	-	-	
9	株式会社共同通信イメージズ	1010401109636	写真使用料	0.5	随意契約(その他)	-	-	
10	株式会社第一文真堂	5010401017488	物品購入(調査用器材)	0.3	随意契約(少額)	-	-	
11	株式会社ヤマダデンキ	2070001036729	物品購入(調査用器材)	0.3	随意契約(少額)	-	-	
12	株式会社時事通信フォト	3010001026726	写真使用料	0.2	随意契約(その他)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	関東公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	9	その他	-	-	
2	近畿公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	4	その他	-	-	
3	中部公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	1	その他	-	-	
4	中国公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	0.9	その他	-	-	
5	北海道公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	0.8	その他	-	-	
6	九州公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	0.6	その他	-	-	
7	東北公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	0.6	その他	-	-	
8	四国公安調査局	-	団体に対する観察処分等実施のために必要な経費	0.3	その他	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員K	-	立入検査等旅費	0.7	その他	-	--	
2	職員L	-	立入検査等旅費	0.5	その他	-	--	
3	職員M	-	立入検査等旅費	0.5	その他	-	--	
4	職員N	-	立入検査等旅費	0.5	その他	-	--	
5	職員O	-	立入検査等旅費	0.4	その他	-	--	
6	職員P	-	立入検査等旅費	0.3	その他	-	--	
7	職員Q	-	立入検査等旅費	0.3	その他	-	--	
8	職員R	-	立入検査等旅費	0.2	その他	-	--	
9	職員S	-	立入検査等旅費	0.2	その他	-	--	
10	職員T	-	立入検査等旅費	0.2	その他	-	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社A	-	物品購入(調査用器材)	3	随意契約(その他)	-	--	
2	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	7010001064648	通信回線使用料	2	随意契約(その他)	-	--	
3	ニッポンレンタカーアーバンネット株式会社	1020001058968	物品賃借(レンタカー)	0.8	随意契約(少額)	-	--	
4	株式会社オブテージ	9120001062589	通信回線使用料	0.8	随意契約(その他)	-	--	
5	アプライド株式会社	4290001011410	物品購入(調査用器材)	0.5	随意契約(少額)	-	--	
6	株式会社コジマ	2060001001667	物品購入(調査用器材)	0.4	随意契約(少額)	-	--	
7	日本防犯カメラ株式会社	3020001060170	物品修繕(調査用器材)	0.4	随意契約(少額)	-	--	
8	ニッポンレンタカー関西株式会社	6130001046081	物品賃借(レンタカー)	0.3	随意契約(少額)	-	--	
9	株式会社ジェーシービー	8010401050511	高速道路使用料	0.2	随意契約(その他)	-	--	
10	オリックス自動車株式会社	7010401056220	物品賃借(レンタカー)	0.2	随意契約(少額)	-	--	